

令和元年度 町の施設から排出された温室効果ガス（二酸化炭素） の排出量を公表します

町では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」の規定により、市町村に策定が義務付けられている温室効果ガスの排出量削減のための措置に関する計画として、平成 28 年 4 月より「第 2 次猪苗代町地球温暖化対策実行計画」（以下「実行計画」という。）を施行しました。

「実行計画」では、平成 26 年度を基準年度とし、計画期間の最終年度である令和元年度の二酸化炭素排出量を基準年度と比較して 3.8%削減することを目標としています。

企画財務課 企画調整係 ☎ (62) 2112

【表 1】 種類別の使用量と二酸化炭素排出量

種 類	H26 使用量	R1 使用量	H26 排出量 (kg-CO ₂)	R1 排出量 (kg-CO ₂)	排出量 比較 (%)
ガソリン	36,567 ℓ	31,601 ℓ	84,895	73,367	△ 13.58
灯 油	167,469 ℓ	154,838 ℓ	416,911	385,467	△ 7.54
軽 油	142,615 ℓ	28,378 ℓ	368,659	73,356	△ 80.10
A 重油	2,000 ℓ	1,000 ℓ	5,419	2,710	△ 50.00
液化石油ガス (LPG)	7,411 kg	5,648 kg	22,225	16,938	△ 23.79
電気使用量	3,875,832 kwh	3,768,071 kwh	2,151,088	2,091,279	△ 2.78
合 計			3,049,197	2,643,117	△ 13.32

【対象施設】
役場庁舎・水防センター・地域農業活性化センター・農村環境改善センター・優良堆肥製造施設・水道施設・下水道施設・小学校・中学校・保育所・こども園・体験交流館・図書歴史情報館・むかし体験館・地域福祉交流センター ※総合体育館など指定管理者制度により外部委託している町有施設は対象外としています。指定管理者には可能な限り「実行計画」の趣旨に沿った取り組みを実践するように要請しています。

【表 2】 種類別の二酸化炭素排出量増減の主な要因

種類	増減率 (%)	主な要因
ガソリン	△ 13.58	公用車における使用減
灯油	△ 7.54	小学校、中学校における使用減
軽油	△ 80.10	除雪車における使用減
A 重油	△ 50.00	地中熱ヒートポンプ冷暖房システムによる使用減
液化石油ガス (L P G)	△ 23.79	こども園、小学校、中学校における使用減
電気使用量	△ 2.78	役場庁舎、図書歴史情報館、優良堆肥製造施設における使用減

令和元年度の二酸化炭素排出量の合計は、基準年度である平成 26 年度と比較して 13.32%の減少となり、目標である基準年度比較 3.8%削減を達成しました。基準年度より二酸化炭素排出量の合計が減少した主な要因として、種類別の二酸化炭素排出量では、軽油の△ 80.10%、次に A 重油の△ 50.00%が挙げられます。

表 2 は、種類別の二酸化炭素排出量増減の主な要因についてまとめたものです。

今後も各施設において、照明、空調などの適正な管理や公用車エコドライブの推進、再生可能エネルギーの導入などに取り組み、目標達成に向け計画の推進に努めていきます。

スクールトピックス

希望を胸に
入学・入園

町内の小・中・高校やこども園では 4 月、入学式・入園式が行われ、新入生たちが希望を胸に新たな一歩を踏み出しました。



元気に小学校生活をスタート

町内 6 小学校の入学式は 4 月 6 日に行われ、1 年生 106 人が元気に小学校生活をスタートさせました。

このうち千里小学校では 23 人が入学。呼名の後、高久賢一校長が「一日も早く小学校生活に慣れて、この学校を大好きになってください」と式辞を述べました。在校生を代表して 6 年生の佐藤匠真さんが「小学校では運動会や秋祭り、縦割り班活動など楽しいことがたくさんあります。心配なことがあったら先生や僕たちに言ってください」と歓迎の言葉を述べました。

新たな一歩を踏み出す

町内 3 中学校の入学式は 4 月 6 日に行われ、新入生 100 人が志を胸に新たな一歩を踏み出しました。

21 人が入学した東中学校では、津金光彦校長が「皆さんの 2 年生の時に 3 つの中学校が統合します。東中学校の『剛毅・優雅・忍耐』のひいらぎの精神を受け継ぎ、長い歴史と伝統を新中学校に引き継いでほしい」と式辞。新入生を代表して佐藤碧空さんが「日々の積み重ねを大切にし、自分の目標を達成できるようにします」と誓いの言葉を述べました。



こども園入園式

ひまわりこども園とさくらこども園の入園式は 4 月 8 日に行われました。

このうちひまわりこども園では、乳児部と幼児部合わせて 86 人が入園しました。式では、新入園児たちが保護者らに拍手で迎えられ入場。新入園児たちは、自分の名前が呼ばれると大きな声で返事をしました。渡部智行園長は「こども園ではみんなで楽しく、お友だちとたくさん遊んでください」と式辞を述べました。

猪苗代高校入学式

猪苗代高校の入学式は 4 月 9 日に行われ、普通科に新入生 18 人が入学しました。

式では、渡部朋史校長が全員の入学を許可し、「素晴らしい校訓を意識し、目標を高く持つとともに主体性を発揮してほしい」と式辞。新入生を代表して、佐藤爽乃さんが「これから学業やボランティア活動、地域協働推進学習に一生懸命に取り組みます。一つ一つの行動に責任にを持ち、自立した高校生活を送ることを誓います」と誓いの言葉を述べました。

